

【4-9】

湾・灘の区分	響灘、周防灘、伊予灘、安芸灘
取組の名称	水産資源の適切な管理
事業期間及び事業費	<p>①事業名:漁業生産増大推進事業(資源管理) 事業期間:平成28年度～令和4年度 事業費:11,804千円(令和元年度・県全体予算)</p> <p>②事業名:保護水面管理事業 事業期間:平成以前～ 事業費:690千円(令和元年度・県全体予算)</p> <p>③事業名:海洋性レクリエーション活動円滑化対策事業 事業期間:平成以前～ 事業費:1,012千円(令和元年度・県全体予算)</p> <p>④事業名:漁業秩序維持対策事業 事業期間:平成以前～ 事業費:484千円(令和元年度・県全体予算)</p>
事業体制	<p>①山口県、山口県資源管理協議会、漁協</p> <p>②山口県、漁協</p> <p>③山口県、山口県海面利用協議会</p> <p>④山口県</p>
事業の背景・目的	<p>①地先・沿岸・沖合における生産力の回復・維持に資する取組の実証・支援を行うことにより、漁業生産力の強化・漁業所得の向上を図る。</p> <p>②保護水面指定区域の管理</p> <p>③遊漁者、遊漁船業者に対する資源管理啓発</p> <p>④漁業取締、適正操業指導</p>
事業場所の詳細	①山口県内
事業内容	<p>①漁獲制限等による資源管理</p> <p>②保護水面指定区域の管理委託</p> <p>③遊漁者への資源管理の啓発</p> <p>④漁業取締、適正操業指導</p>
	 <p>キジハタ採捕制限ポスター 「遊漁のしおり」の配布</p>
取組による効果・影響及びその判断基準等	<p>キジハタ全長30cm未満採捕禁止</p> <p>瀬戸内海のトラフグ全長20cm未満採捕禁止</p> <p>トラフグ資源量:H29(基準)580t → H30(実績)697t</p>
現状での課題	<ul style="list-style-type: none"> ・県域を越えた広域な資源管理が必要 ・資源管理を行うための正確な資源評価が必要
今後の予定等	資源管理の取組を継続
取組事例についての発表資料等	瀬戸内海環境保全小委員会(第15回)資料
情報提供元	山口県